小規模多機能型居宅介護　サービス評価

【様式集】

◆自己評価

事業所自己評価・・・・・・・・・・・・・（事-①～⑨）

◆小規模多機能型居宅介護「サービス評価」総括表

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 事業所自己評価・ミーティング様式 |  | 実施日 | 令和　2年　12 月 11日（　19：20～21：20） |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 　　１．初期支援（はじめのかかわり） |  | ﾒﾝﾊﾞｰ | 15名 |

◆前回の改善計画に対する取組み状況

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 個人チェック集計欄 | よくできている | なんとかできている | あまりできていない | ほとんどできていない | 合計（総人数） |
| ⓪ | 前回の課題について取り組めましたか？ | 3人 | 8人 | 4人 | 0人 | 15人 |

|  |  |
| --- | --- |
| 前回の改善計画 |  |
| ・新規利用の契約前の面談に介護員が同行し、本人の情報を集める。・サービス利用当初から積極的にかかわりを持ち、本人の情報を集め記録に残す。 |
| 前回の改善計画に対する取組み結果 |  |
| ・新規利用契約前の面談には介護員が同行し情報を聞き取りして、ユニット職員へ伝達できている。・サービス利用当初の積極的な関わりは出来ているが、共有・記録・伝達の部分で課題が残る。 |

◆今回の自己評価の状況

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 個人チェック集計欄 | よくできている | なんとかできている | あまりできていない | ほとんどできていない | 合計（総人数） |
| ① | 本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか？ | 2 | 9 | 4 | 0 | 15 |
| ② | サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか？ | 2 | 11 | 2 | 0 | 15 |
| ③ | 本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか？ | 3 | 11 | 1 | 0 | 15 |
| ④ | 本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか？ | 2 | 8 | 5 | 0 | 15 |

|  |  |
| --- | --- |
| できている点 | 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること |
| 利用前に事前情報を回覧・周知して初回の利用に備えており、初期の関わりの中での気づきや情報を大切にして支援できている。積極的な関わりや言葉かけ、気遣いを心掛けながら、他利用者や職員との関係性を少しでも早く構築できるように働きかけている。家族様とも連絡帳や会話の中から、情報の交換を行いながらケアに反映できるように働きかけている。 |

|  |  |
| --- | --- |
| できていない点 | 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること |
| 　関わりの中で得た情報の伝達や記録が不足しており、共有できなかったり、ケアに反映しきれなかったりする事があった。業務内での記録の時間が少なく、都度タイムリー記録に残したり、記録忘れになっている現状もあり課題として取り組んでいきたい。初期の本人や家族の明確なニーズがもっと知りたいとの意見もあった。 |

|  |  |
| --- | --- |
| 次回までの具体的な改善計画 | （200字以内） |
| ・初期の関わりの中でより沢山の情報を収集し、それを共有できるように初期支援用の書式を用意し、気づきや情報をどんどん書き込み回覧できるようにする。(初期支援シート)・リーダー・サブリーダーだけではなく、他職員も事前の面談に参加し、ユニット職員へ情報を伝える機会を作っていく。 |

事－①

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 事業所自己評価・ミーティング様式 |  | 実施日 | 令和　2年　12 月 11日（　19：20～21：20） |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| ２．「～したい」の実現（自己実現の尊重） |  | ﾒﾝﾊﾞｰ | 15名 |

◆前回の改善計画に対する取組み状況

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 個人チェック集計欄 | よくできている | なんとかできている | あまりできていない | ほとんどできていない | 合計（総人数） |
| ⓪ | 前回の課題について取り組めましたか？ | 1人 | 11人 | 3人 | 0人 | 15人 |

|  |  |
| --- | --- |
| 前回の改善計画 |  |
| ・本人とのかかわりの中で、本人の想いや発言・ちょっとした気づきでも記録に残していく。・自分の担当している利用者様には特に、積極的にかかわり（コミュニケーション）を持ち、多くの情報を集める。 |
| 前回の改善計画に対する取組み結果 |  |
| ・積極的な関わりや気づきは増えたが、それが記録に反映されずケアに活かしきれていないところがあった。・自分の担当している利用者への意識も高まってきているが、職員ごとにまだ差が感じられる。 |

◆今回の自己評価の状況

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 個人チェック集計欄 | よくできている | なんとかできている | あまりできていない | ほとんどできていない | 合計（総人数） |
| ① | 「本人の目標（ゴール）」がわかっていますか？ | 1 | 12 | 2 | 0 | 15 |
| ② | 本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか？ | 1 | 12 | 2 | 0 | 15 |
| ③ | 本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか？ | 0 | 11 | 4 | 0 | 15 |
| ④ | 実践した（かかわった）内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かせていますか？ | 1 | 12 | 2 | 0 | 15 |

|  |  |
| --- | --- |
| できている点 | 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること |
| ・本人との関わりの中での「～したい」は記録に残したり、ユニット会議などでも発信し共有できている。コロナ禍で外出や外食などが難しい中、施設内でも楽しんでいただける様なレクリエーションや行事を多く企画し実施できた。担当している利用者への関わりを意識して取り組む職員が増えてきている。毎月モニタリングを実施し計画や日常生活の振り返り・評価を行っている。 |

|  |  |
| --- | --- |
| できていない点 | 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること |
| ・関わり方や意識の持ち方、記録について職員間で差が感じられた。本人のゴールや当面の目標に関しては、利用者ごとの個別援助計画書をより把握・理解し、それに沿った支援を心掛けていく必要がある。毎月のモニタリングも職員によって実施状況に偏りがあり、PDCAサイクルが上手く機能できなかったり、「～したい」が反映・共有されていないところがある。 |

|  |  |
| --- | --- |
| 次回までの具体的な改善計画 | （200字以内） |
| ・利用者毎の個別援助計画書の内容を把握し、計画に沿った支援を心掛けていく。・日頃の変化や情報を共有できるように毎月のモニタリングを充実させ、利用者の「～したい」やケアに反映させていく。 |

事－②

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 事業所自己評価・ミーティング様式 |  | 実施日 | 令和　2年　12 月 11日（　19：20～21：20） |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 　　３．日常生活の支援 |  | ﾒﾝﾊﾞｰ | 15名 |

◆前回の改善計画に対する取組み状況

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 個人チェック集計欄 | よくできている | なんとかできている | あまりできていない | ほとんどできていない | 合計（総人数） |
| ⓪ | 前回の課題について取り組めましたか？ | 0人 | 5人 | 8人 | 2人 | 15人 |

|  |  |
| --- | --- |
| 前回の改善計画 |  |
| ・毎月ユニット会議で、「以前の暮らし方」の情報を集める利用者様を3名選び、翌月の会議までに積極的かかわりを持ち情報を集める。「以前の暮らし方ノート」に集めた情報を記入し、本人のこれまでの暮らしの継続に活かしていく。 |
| 前回の改善計画に対する取組み結果 |  |
| ・「以前の暮らし方ノート」の作成までには至らなかったが、基本情報シートの作成や日々の関わりの中　　　　　での気づき等から多くの情報を集めることができた。 |

◆今回の自己評価の状況

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 個人チェック集計欄 | よくできている | なんとかできている | あまりできていない | ほとんどできていない | 合計（総人数） |
| ① | 本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか？ | 0 | 6 | 9 | 0 | 15 |
| ② | 本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか？ | 4 | 10 | 1 | 0 | 15 |
| ③ | ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか？ | 0 | 11 | 4 | 0 | 15 |
| ④ | 本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか？ | 3 | 10 | 2 | 0 | 15 |
| ⑤ | 共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか？ | 2 | 9 | 4 | 0 | 15 |

|  |  |
| --- | --- |
| できている点 | 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること |
| ・本人の身体状況・精神状況に変化がある時は、対応の検討・変更をしながら、随時状況に沿った基本的な介護ができている。ミーティングで利用者の気持ちや行動の声にならない気付きを発信し話し合いを行っている。体調や精神的な変化は記録に残し情報を共有し、早目の対応を心掛けている。 |

|  |  |
| --- | --- |
| できていない点 | 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること |
| ・「以前の暮らし」について10個以上は難しいが、事前情報シート、日常の会話や基本情報シート、人生の歩みシートなどから情報を得ることができた。得た情報をケアに活かすところまでは出来ていない部分もある。認知症やプライバシーへの配慮から聞き取りが難しい面もあり、利用者によって情報量に偏りが出ている。 |

|  |  |
| --- | --- |
| 次回までの具体的な改善計画 | （200字以内） |
| ・利用者の気づきや情報をいつでも・誰でも書き込める書式を準備しておき、都度、書き込みながら情報を増やし、ケアに反映していく。(情報シート)・毎月3名ずつ利用者をピックアップしてより重点的に情報を集める期間を設ける。また、それをユニット会議で報告する時間を作る。 |

事－③

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 事業所自己評価・ミーティング様式 |  | 実施日 | 令和　2年　12 月 11日（　19：20～21：20） |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 　　４．地域での暮らしの支援 |  | ﾒﾝﾊﾞｰ | 15名 |

◆前回の改善計画に対する取組み状況

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 個人チェック集計欄 | よくできている | なんとかできている | あまりできていない | ほとんどできていない | 合計（総人数） |
| ⓪ | 前回の課題について取り組めましたか？ | 2人 | 7人 | 6人 | 0人 | 15人 |

|  |  |
| --- | --- |
| 前回の改善計画 |  |
| ・ユニット会議にて社会資源についての勉強会を定期的に行い理解を深める。・交流ホールのホワイトボードに掲示してある回覧等で地域の情報を得る。 |
| 前回の改善計画に対する取組み結果 |  |
| ・ユニット会議での勉強会を行ったが、定期的な実施は難しかった。・まだ地域資源の理解と実際の利用状況がうまく結びつかない職員がいる。 |

◆今回の自己評価の状況

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 個人チェック集計欄 | よくできている | なんとかできている | あまりできていない | ほとんどできていない | 合計（総人数） |
| ① | 本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか？ | 1 | 8 | 6 | 0 | 15 |
| ② | 本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか？ | 2 | 9 | 4 | 0 | 15 |
| ③ | 事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか？ | 0 | 9 | 6 | 0 | 15 |
| ④ | 本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか？ | 0 | 11 | 4 | 0 | 15 |

|  |  |
| --- | --- |
| できている点 | 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること |
| ・ユニット会議で社会資源についての勉強会を行なった。これまでの人間関係や生活スタイル、自宅での過ごし方などについては日常会話の中に織り交ぜながら情報を得られるように働きかけた。サービス形態・多様なサービス内容を組み合わせながら、できる限り自宅での生活を継続できるように心掛け支援を行っている。 |

|  |  |
| --- | --- |
| できていない点 | 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること |
| ・定期的な勉強会は行えず、会議に出席していない職員との理解の差が生じてしまった。地域資源の定義などは理解できていても、実際に利用者が身近に活用しているものは連動した理解にはつながっておらず。生活している訪問サービスを利用していない方の自宅での過ごし方は情報が少なく、地域とのかかわりもイメージしにくい部分がある。 |

|  |  |
| --- | --- |
| 次回までの具体的な改善計画 | （200字以内） |
| ・地域資源についての理解を深め、実際に利用者毎に関わりのある地域資源についてイメージ出来るように勉強会などを行っていく。・情報シートを活用し、人間関係や生活スタイル、自宅での過ごし方などについての情報を集めていく。 |

事－④

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 事業所自己評価・ミーティング様式 |  | 実施日 | 令和　2年　12 月 11日（　19：20～21：20） |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 　　５．多機能性ある柔軟な支援 |  | ﾒﾝﾊﾞｰ | 15名 |

◆前回の改善計画に対する取組み状況

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 個人チェック集計欄 | よくできている | なんとかできている | あまりできていない | ほとんどできていない | 合計（総人数） |
| ⓪ | 前回の課題について取り組めましたか？ | 3人 | 9人 | 3人 | 0人 | 15人 |

|  |  |
| --- | --- |
| 前回の改善計画 |  |
| ・ユニット会議の中で、管理者より運営推進会議の内容をスタッフに伝えていく。報告した内容も合わせて回覧し、情報を共有していく。 |
| 前回の改善計画に対する取組み結果 |  |
| ・管理者よりユニット会議で運営推進会議の内容の報告を行い、以前よりも各職員の理解が深まった。 |

◆今回の自己評価の状況

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 個人チェック集計欄 | よくできている | なんとかできている | あまりできていない | ほとんどできていない | 合計（総人数） |
| ① | 自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか？ | 3 | 11 | 1 | 0 | 15 |
| ② | ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか？ | 7 | 7 | 1 | 0 | 15 |
| ③ | 日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか？ | 4 | 10 | 1 | 0 | 15 |
| ④ | その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか？ | 6 | 8 | 1 | 0 | 15 |

|  |  |
| --- | --- |
| できている点 | 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること |
| ・本人や家族の希望、身体状況の変化などに合わせながらサービスの追加や変更・中止が柔軟に行われている。その日・その時の急な要望やサービスの変更などについても、できる限り応えられるように柔軟な対応ができている。日々の変化や気づきを共有し、ユニット会議などで話合いを行ってケアの変更や対応に反映している。運営推進会議の内容について管理者よりユニット会議で報告を行い理解につながっている。 |

|  |  |
| --- | --- |
| できていない点 | 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること |
| ・通い人数や宿泊人数に上限があり、必ずしもすべてにお応えできるわけではない。・日々の変化や気づきはあるが記録が不足しているところがあり、振り返りや評価が難しい時があった。・実際に活用している地域資源についての理解が足りない。 |

|  |  |
| --- | --- |
| 次回までの具体的な改善計画 | （200字以内） |
| ・運営推進会議毎に管理者より会議の内容についてユニット会議内で報告をする時間を設ける。回覧や報告などで情報を共有していく。 |

事－⑤

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 事業所自己評価・ミーティング様式 |  | 実施日 | 令和　2年　12 月 11日（　19：20～21：20） |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 　　６．連携・協働 |  | ﾒﾝﾊﾞｰ | 15名 |

◆前回の改善計画に対する取組み状況

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 個人チェック集計欄 | よくできている | なんとかできている | あまりできていない | ほとんどできていない | 合計（総人数） |
| ⓪ | 前回の課題について取り組めましたか？ | 1人 | 7人 | 6人 | 1人 | 15人 |

|  |  |
| --- | --- |
| 前回の改善計画 |  |
| ・地域の活動やイベントの情報を集め、早めに企画を立て積極的に参加し交流を図っていく。・地区の認知症カフェには、利用者様と一緒に必ず参加する。 |
| 前回の改善計画に対する取組み結果 |  |
| ・担当者会議などで外部のサービス機関との会議や関わりを持つことができた。・コロナ禍で外部の機関や地域の方との交流機会は少なかったが、認知症カフェには何度か参加できた。 |

◆今回の自己評価の状況

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 個人チェック集計欄 | よくできている | なんとかできている | あまりできていない | ほとんどできていない | 合計（総人数） |
| ① | その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？ | 2 | 7 | 5 | 1 | 15 |
| ② | 自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？ | 0 | 7 | 7 | 1 | 15 |
| ③ | 地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？ | 0 | 8 | 6 | 1 | 15 |
| ④ | 登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？ | 0 | 5 | 8 | 2 | 15 |

|  |  |
| --- | --- |
| できている点 | 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること |
| ・担当者会議の参加、福祉用具の相談・導入などを通して、他サービス機関と関わる機会があった。コロナ渦の影響もあり、例年よりも自治会や町内会などとの関りを持つ機会が少なかったが、地域住民の参加を想定した避難訓練や認知症カフェへの講師役での参加など、できる限りの関りを持てるように取り組んだ。　 |

|  |  |
| --- | --- |
| できていない点 | 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること |
| 地域の特性やイベントなど町内会との関りや繋がりについての理解が足りないと感じる職員もいた。コロナ渦で地域の行事やイベント、施設内外の交流の機会を休止しており、今年度は多くの関わる機会が得られなかった。会議や行事の参加は職員ごとに偏りがあるとの意見もあった。 |

|  |  |
| --- | --- |
| 次回までの具体的な改善計画 | （200字以内） |
| ・事業所以外のサービス事業者や地域の方々との関わりを多く持てるように、担当者会議や外部の会議、認知症カフェ・受診対応、地域行事など出来るだけ多くの職員が参加する機会を作っていく。・地域の活動やイベントの情報を集め、早めに企画を立て積極的に参加し交流を図っていく。 |

事－⑥

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 事業所自己評価・ミーティング様式 |  | 実施日 | 令和　2年　12 月 11日（　19：20～21：20） |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 　　７．運営 |  | ﾒﾝﾊﾞｰ | 15名 |

◆前回の改善計画に対する取組み状況

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 個人チェック集計欄 | よくできている | なんとかできている | あまりできていない | ほとんどできていない | 合計（総人数） |
| ⓪ | 前回の課題について取り組めましたか？ | 5人 | 7人 | 3人 | 0人 | 15人 |

|  |  |
| --- | --- |
| 前回の改善計画 |  |
| ・毎月のユニット会議において、事前に各スタッフが話し合いたい議題をリーダーに提案し、それを中心に話し合いを行っていく。 |
| 前回の改善計画に対する取組み結果 |  |
| ・事前に議題を集め、会議ではその内容に沿って話し合いを進めることができた。職員によって議題の提案　　　の量や意識に差が感じられた。 |

◆今回の自己評価の状況

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 個人チェック集計欄 | よくできている | なんとかできている | あまりできていない | ほとんどできていない | 合計（総人数） |
| ① | 事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか？ | 2 | 10 | 3 | 0 | 15 |
| ② | 利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？ | 4 | 10 | 1 | 0 | 15 |
| ③ | 地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？ | 3 | 7 | 4 | 1 | 15 |
| ④ | 地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか？ | 0 | 10 | 4 | 1 | 15 |

|  |  |
| --- | --- |
| できている点 | 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること |
| ・上司との面談の機会を作り、相談や意見が言える雰囲気や環境作りを行っている。ご本人やご家族からの要望や苦情に関しては迅速に真摯に対応するように心掛けている。運営推進会議などを通して頂いた地域の方や外部の方からの意見や苦情などを運営に反映するようにしている。ユニット会議前に議題を集め、それに沿った話し合いができた。 |

|  |  |
| --- | --- |
| できていない点 | 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること |
| ・事業所のあり方や運営といった観点での考え方までには至らなかった。地域密着型施設としての役割や地域と協同した取り組み等に関する理解を深めていく必要性を感じている。ユニット会議での議題が多くなり時間がかかるため、日常的にケアの提案や決定ができる仕組みを作っていきたい。 |

|  |  |
| --- | --- |
| 次回までの具体的な改善計画 | （200字以内） |
| ・ユニット会議の議題が多くなってしまうのを防ぐため、提案シートを活用しながら、日常的にケアの検討・決定を行い、出来るだけ早目に対応ができるように心掛けていく。・地域に必要とされる拠点であるために施設としての取り組んでいる事や地域と協働した取り組みについての理解を深められるよう勉強会を行っていく。 |

事－⑦

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 事業所自己評価・ミーティング様式 |  | 実施日 | 令和　2年　12 月 11日（　19：20～21：20） |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 　　８．質を向上するための取組み |  | ﾒﾝﾊﾞｰ | 15名 |

◆前回の改善計画に対する取組み状況

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 個人チェック集計欄 | よくできている | なんとかできている | あまりできていない | ほとんどできていない | 合計（総人数） |
| ⓪ | 前回の課題について取り組めましたか？ | 1人 | 7人 | 7人 | 0人 | 15人 |

|  |  |
| --- | --- |
| 前回の改善計画 |  |
| ・各スタッフが掲示板に掲示してある各研修の案内を確認し、希望する研修を早めにリーダーに申し出る。リーダーはシフト作成時に希望の研修に参加出来るようシフトを組む。 |
| 前回の改善計画に対する取組み結果 |  |
| ・コロナ禍で研修案内自体が少なかったが、外部研修へ参加することができた。・内部・外部研修ともに参加希望時はシフトに反映し参加することができた。 |

◆今回の自己評価の状況

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 個人チェック集計欄 | よくできている | なんとかできている | あまりできていない | ほとんどできていない | 合計（総人数） |
| ① | 研修（職場内・職場外）を実施・参加していますか | 5 | 8 | 2 | 0 | 15 |
| ② | 資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか | 2 | 8 | 5 | 0 | 15 |
| ③ | 地域連絡会に参加していますか | 0 | 6 | 7 | 2 | 15 |
| ④ | リスクマネジメントに取組んでいますか | 3 | 10 | 2 | 0 | 15 |

|  |  |
| --- | --- |
| できている点 | 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること |
| ・職場内の内部研修やユニット会議内での勉強会を通して知識や技術の習得に努めており、資格取得やスキルアップのための外部研修への参加もあった。内部・外部研修ともに参加希望時にはシフトへの反映を行っている。ヒヤリハット報告書を積極的に提出・活用し事故に繋がらないよう取り組んでいる。 |

|  |  |
| --- | --- |
| できていない点 | 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること |
| ・職員毎に外部研修参加の年間計画を立てているが、今年はコロナ禍の影響もあり研修自体が少なかった。その分、オンライン研修での学びの機会を作り対応している。類似したヒヤリハットや事故報告があり、職員毎の理解や意識のバラツキもあるように感じられる。 |

|  |  |
| --- | --- |
| 次回までの具体的な改善計画 | （200字以内） |
| ・年度末までに自分が参加したい外部研修をリーダーへ報告し、次年度の研修計画に反映していく。・今後もリーダーはシフト作成時に希望の研修に参加出来るようシフトを組む。 |

事－⑧

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 事業所自己評価・ミーティング様式 |  | 実施日 | 令和　2年　12 月 11日（　19：20～21：20） |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 　　９．人権・プライバシー |  | ﾒﾝﾊﾞｰ | 15名 |

◆前回の改善計画に対する取組み状況

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 個人チェック集計欄 | よくできている | なんとかできている | あまりできていない | ほとんどできていない | 合計（総人数） |
| ⓪ | 前回の課題について取り組めましたか？ | 2人 | 12人 | 1人 | 0人 | 15人 |

|  |  |
| --- | --- |
| 前回の改善計画 |  |
| ・スピーチロックに関して、「待って頂く」場合は理由を必ず先にお伝えする。対応が重なり理由をお伝えする時間が無い場合は、必ず後から理由をお伝えし謝罪をする。 |
| 前回の改善計画に対する取組み結果 |  |
| ・「待って頂く」ことへの対応や意識は高まってきているが、どうしても待って頂かなければならない現状は続いている。 |

◆今回の自己評価の状況

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 個人チェック集計欄 | よくできている | なんとかできている | あまりできていない | ほとんどできていない | 合計（総人数） |
| ① | 身体拘束をしていない | 10 | 5 | 0 | 0 | 15 |
| ② | 虐待は行われていない | 12 | 3 | 0 | 0 | 15 |
| ③ | プライバシーが守られている | 7 | 8 | 0 | 0 | 15 |
| ④ | 必要な方に成年後見制度を活用している | 2 | 7 | 5 | 1 | 15 |
| ⑤ | 適正な個人情報の管理ができている | 5 | 10 | 0 | 0 | 15 |

|  |  |
| --- | --- |
| できている点 | 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること |
| ・虐待や身体拘束に関する事故チェックシートなどを活用して日々の振り返りを行ったり、研修や勉強会などを通して理解を深めている。「待って頂いている」という職員の意識は少しずつ高まってきている。場面ごとにプライバシーや羞恥心に配慮したケアを行っている。 |

|  |  |
| --- | --- |
| できていない点 | 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること |
| ・虐待や身体拘束は行っていないが、グレーゾーンについて理解や認識がまちまちになっている。今後、ユニット内でも共通の認識を持って取り組んでいきたい。 |

|  |  |
| --- | --- |
| 次回までの具体的な改善計画 | （200字以内） |
| ・グレーゾーンについて共通理解を深め、「あれ？」と思ったことをそのままにしない。お互いに声を掛け合ったり、フォローし合いながら働きやすいユニット環境を目指していく。 |

事－⑨

|  |
| --- |
| 小規模多機能型居宅介護「サービス評価」　総括表 |

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 法人名 | 社会福祉法人敬寿会 | 代表者 | 施設長山口　まゆみ |  | 法人・事業所の特徴 | 沼木敬寿園では「その人らしく」を大事にし、利用者様の住み慣れた地域、事業所のある地域の中で安心して生活が送れるよう支援を心掛けています。利用者様の自立支援に向けてできる能力を引き出し、可能性を大事にし、一人ひとりの想いやペースを尊重しながら家庭的な雰囲気の中で自分らしく過ごせることを大切にしていきます。 |
| 事業所名 | 沼木敬寿園 | 管理者 | 樋口　和子 |

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 出席者 | 市町村職員 | 知見を有するもの | 地域住民・地域団体 | 利用者 | 利用者家族 | 地域包括支援ｾﾝﾀｰ | 近隣事業所 | 事業所職員 | その他 | 合計 |
| 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 |

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 項　　目 | 前回の改善計画 | 前回の改善計画に対する取組み・結果 | 意見 | 今回の改善計画 |
| Ａ．事業所自己評価の確認 | ・年度初めのユニット会議で、「外部評価」の目的を理解するための勉強会を実施し、改善へ向けての職員の意識統一を図る。・ユニット会議で、定期的に改善計画についての内容の確認・評価を行い、改善計画達成に向けて取り組んでいく。 | ・年度初めに勉強会は出来なかったが、毎月のユニット会議の中に外部評価に関わる項目の勉強会を取り入れて理解を深めた。・ユニット会議で定期的に評価や振り返りを行いながら取り組むことができた。・職員毎に外部評価への理解や実践にバラつきを感じる部分もあった。 |  | ・年度初めに「外部評価」に関する勉強会を行い、理解を深め、意識や取り組み方を統一できるように働きかけていく。・ユニット会議での定期的な評価や振り返りを継続していく。 |
| Ｂ．事業所のしつらえ・環境 | ・利用者はもちろん来園される方が入りやすく居心地がいいと感じていただけるよう、施設全体と事業所内の環境整備・整理整頓に取り組んでいく。・来園者だけでなく職員同士でも気持ちの良い挨拶を心掛け、明るい事業所作りを目指していく。 | ・ご利用者の作品や季節毎の行事写真や日常の写真を展示した。・観葉植物やユニットベランダの花を増やし、日常的にご利用者が関わったり、癒しの空間としてくつろげるような環境作りを行った。・生き物(メダカ)を飼育し、エサやりなどの役割作りにもつなげることが出来た。・出勤時にはご利用者に挨拶をしてから業務に入ることを継続した。来園時には特に元気のよい挨拶や笑顔でお迎えするように努めた。 |  | ・ご利用者が安全に安心して過ごせる空間や環境作りを継続していく。・季節を感じられる工夫をもっと行っていく。(植物・作物、創作の展示など)・明るく活気ある雰囲気で過ごして頂けるように笑顔と挨拶を大切にして取り組んでいく。 |
| Ｃ．事業所と地域のかかわり | ・地域の方が参加できる１００歳体操や施設（事業所）のイベントを継続し、多くの地域の方に沼木敬寿園を知ってもらう。地域の方が気軽に来園し、相談できる場所である事をアピールしていく。 | ・コロナ禍の影響により、地域行事への参加や施設行事へのお誘い等の交流はほとんど持つことが出来なかった。 |  | ・コロナ禍の状況に合わせ、感染症対策を万全にしながら、少しずつ地域の方々との交流を図る機会を設けていけるよう努めていく。 |
| Ｄ．地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み | ・回覧板やコミセンだより等で町内会の行事や地域のイベント等の情報を集め、早めに企画を立てる。利用者と一緒に積極的に参加し、地域の方との交流を図る。文化祭への出展も継続する。 | ・コロナ禍の影響により、地域へ出向いたり、イベントや外出・外食などの活動がほとんど出来なかった。・外出や外食等が難しい分、施設内での軽食作りやレクリエーション活動に力を入れ、楽しんでいただけるよう努めた。 |  | ・広報誌やお便りなどで、施設としての取り組みや日常の様子、介護の情報などを地域の方へ発信していく。・施設内での活動の充実を図りながら、楽しんで過ごして頂けるよう取り組んでいく。・コロナ禍の状況に合わせ、感染症対策を万全にしながら、少人数での外出レクリエーション等の機会を模索していく。 |
| Ｅ．運営推進会議を活かした取組み | ・運営推進会議では、引き続き小規模多機能の仕組みや取り組み・活動について詳しく報告し、地域の方に小規模多機能について知っていただく機会にする。・委員の方の意見や提案を活かして事業所と地域とのかかわりを増やしていく。 | 参加人数を制限しながらの実施となった。管理者よりユニット会議で運営推進会議の内容を報告し、参加者の構成や会議内容等について職員の理解を深めることが出来た。 |  | ・運営推進会議で、引き続き小規模多機能の仕組みや取り組み・活動について報告し、地域の方により知って頂ける機会にしていく。・委員の方の意見や提案を取り入れながら運営に反映し、より良いサービス提供へつなげていく。 |
| Ｆ．事業所の防災・災害対策 | ・事業所の防災計画を年度初めの運営推進会議において委員の方に開示する。・地域の防災訓練に専門職・介護員ともに参加する。施設（事業所）の防災訓練の際には、案内後事前に打ち合わせを行い地域の方と連携しながら実施する。・有事の際を想定した職員間の通報訓練を実施する。 | ・コロナ禍で互いに訓練への参加は難しかったが、地域の参加を想定した避難訓練を実施している。・地震・火災訓練のほかに水害訓練も行っている。・大雨の際に避難場所としての問い合わせがあり、宿泊できる環境を提供した。また、その際、周辺地域の視回りや通いサービス、宿泊サービスの受け入れなど臨時の対応を行った。 |  | ・事業所の防災計画について、外部の方も閲覧できるような仕組みを作る。・有事に備えて、地域と連携した避難・誘導を行えるよう、訓練の実施を継続していく。 |